

令和4年4月期 臨時教育委員会議

- ・開催日時 令和4年4月5日（火） 午前10時00分から
- ・開催場所 羽曳野市役所 別館3階 特別会議室
- ・出席者
教育長 村田明彦
教育長職務代理者 奥野貞一
委員 多田謙司
委員 新熊和彦
委員 古山美穂
- ・説明者
教育次長兼教育総務課長 森井克則
学校教育室長 東浩朗
生涯学習室長兼
世界遺産・文化財総合管理室長 吉澤則男
学校教育課長 角田浩太郎
学校教育課課長補佐 菱川貴史
- ・事務局
教育総務課課長補佐 萬田正英
教育総務課主査 芝池祐太
- ・議事日程
日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 議案第1号
令和4年度 取組みの重点と指示事項
「グローアップはびきの」について

日程第3 その他

開会：午前10時00分

- 会議に先だち、教育次長より次のとおり口頭にて報告等がありました。

《教育次長》

以前まで担当しておりました教育総務課長と主幹の二人とも異動になりました。今日の会議からは新たな担当でさせていただくこととなります。後ほど詳細については、報告があると思いますが、教育総務課に新たに着任した課長補佐が担当することになります。同席させていただくのは、同じく教育総務課の主査であります。

《課長補佐》

本日よりよろしくお願いたします。皆さまおはようございます。
定刻となりましたので、令和4年4月期の臨時教育委員会議を開催いたします。会議に先立ちまして、ご報告を申し上げます。
令和4年2月24日に開催されました令和4年羽曳野市議会第1回定例会本会議におきまして、奥野委員の任命に係る同意について議案を提出させていただき、議会の同意を得ました。
4月1日付で山入端市長より辞令交付を行い、引き続き再任いただくこととなりましたので、ご報告させていただきます。
尚、教育長職務代理者につきましても、教育長の指名により、引き続き、奥野委員にお引き受け頂くこととなりましたので、ご報告させていただきます。
それでは、奥野委員から一言ご挨拶を頂戴したいと思います。
よろしくお願い申し上げます。

《奥野委員》

皆様おはようございます。4月1日付けで辞令をいただきましたので、どうぞよろしくお願いたします。辞令を頂いたときに思ったことですが、私が勤めていた古市小学校の教育方針として学校が子どもたちのためにある。という言葉があります。当たり前のことですが、得てして忘れがちな自分がいたりします。やっぱり原点は、そこだなと思っています。子どもたちのためにある学校その学校をどんな風にしていくか。人的・物的・環境づくりかなと思っています。また、この場でもそういう視点で意見を述べさせて頂きたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いたします。

《課長補佐》

ありがとうございました。
今回4月1日付の人事異動がありましたので、ご報告させていただきます。

生涯学習室長の淋理事が市民人権部長として異動となり、新たに世界遺産・文化財総合管理室の吉澤副理事が理事兼生涯学習室長兼世界遺産・文化財総合管理室長兼文化財課長に着任いたしました。

また、学校教育室理事兼食育・給食課長の金森理事は総務部理事兼行財政経営室長兼財政課長として異動したことに伴い、市民人権部副理事兼市民協働ふれあい課長の中西副理事が着任いたしました。

各課の課長をはじめ、詳細につきましては、後ほど改めてご報告させていただきます。

それでは本日の議事に入りたいと存じます。議事進行を、村田教育長よろしくお願ひします。

[教育長 開会の挨拶]

日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長において、奥野委員を指名しました。

日程第2 議案第1号

令和4年度 取組みの重点と指示事項
「グローアップはびきの」について

- 学校教育課課長補佐から、令和4年度 取組みの重点と指示事項「グローアップはびきの」について、本年度の内容と変更等について、説明がありました。

《学校教育課課長補佐》

前回の教育委員会議で今年度案を示させて頂きました。数々の貴重なご意見を賜り最終版として、この度皆様にお示ししております。

今年度において、大幅に改訂いたしました。改訂の主旨に関しましては、前回お伝えさせていただいた通りでございますので、本日は、省略させていただきます。前回は、名称が決定していませんでしたが、学校教育課で検討した結果、「グローアップはびきの」に名称を決定させていただきました。

「グロー」という英語ですが、「育つ」という意味があり、グローアップには、心身ともに成長する、大人になるという意味が含まれております。羽曳野市を担う子ども達の健やかでたくましい成長を願うとともに教育に関わる我々も含め、全ての教職員・教育行政もその場に踏みとどまることなく、更に成長し

ていく進歩し続けるという願いをこの「グローアップ」に込めさせていただいております。

この「グローアップはびきの」を取り組みの重点と指示事項として教育委員会より全ての幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の校長に示し、教職員のより身近なものとして取り組みの参考にしていただきたいと思います。

本日は、先日お示した案に教育委員さんからの意見を踏まえての最終版であります。皆様に読んでいただいているものとして進めさせていただきます。

数々のご意見を頂きました。概ね非常に分かり易かった、読みやすくなっている、重要性のあるところが強調されていて、教職員のみなさんにも理解していただきやすいのではないかと。

例えば、コロナ感染であるとかワクチン接種の推進に関して、これらは社会の課題である。これら社会の課題に対して、一人一人の行動が関わることについて、教育現場で伝え続けることについて、ご意見を頂いております。

○9ページをご覧ください。

「・新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、感染拡大の防止に努めること。また、感染者のプライバシー保護及び人権的配慮に努めること。」非常に短い簡潔な文書ですが、ここに思いとして込めさせていただいております。

具体的な対策や教育現場での道徳的な授業に関しては、この度、頂いたご意見を参考にさせていただきながら、課内でも共有して学校現場に伝え続けさせて頂きたいと思っています。

また、生涯にわたって運動に親しむ習慣についても是非この中で触れていただきたいと思いますというご意見もいただいております。

同9ページの「体力づくりの取組み」の一つ目「教育活動全般を通じて、子どもがより一層体を動かし、生涯にわたり運動に親しむ習慣や、自ら健康の保持増進に努める実践的な態度を身につけさせるなど、基礎体力向上に向けた取組みをすすめること。」というところにそれらの思いも込めさせて頂いております。

○11ページをご覧ください。

「(3) ICT活用教育の推進」では、積極的に進めていきましょう。という風に示させて頂いております。活用に当たって長時間使用することによる健康への影響に関して配慮が必要とのご意見を頂いております。

ここでは、情報活用能力や家庭学習の定着を述べさせて頂き、具体的には、今年度羽曳野市のGIGAスクール構想についてのパンフレットを作成し、その中に教職員向けだけではなく、保護者や子どもに健康への影響について、記載しております。そこで周知させていただきたいと思っています。

また、SDGsに関するご意見を頂戴いたしました。SDGsを「グローアップはびきの」の中に何か言葉として入れておいた方がいいのではないか。というご意見です。同11ページの真ん中辺りに「SDGs（持続可能な開発目標）について知るとともに、児童生徒の発達段階に応じた内容を各教科等で取り扱うよう努めること。」と新たに追加させて頂きました。

○12ページをご覧ください。

最後に取組み指標についてです。以前は、下の2段がありませんでした。やはり人権に関する事や集団づくりに関しては、これまでも羽曳野市が特に大切にしてきたところ。「部落問題学習と人権課題に関する校内研修を実施」「集団づくり（人間関係づくり）の取組みを実施」を追加しました。

後は、細かな文言の間違い等もご指摘いただきまして、整合性が取れるようにさせて頂いております。

以上、教育委員の皆様から頂いたご意見をもとに最終版としての「グローアップはびきの」についてご報告させていただきます。

《新熊委員》

先生方にお配りするわけですね。説明会や質疑応答の場もあるのですか。

《教育長》

4月13日の校園長会で、まず提案させていただこうと思っています。この日は、委員さんにも出席していただいて、学校教育課の方で説明をさせて頂く。その後、データを学校に送ります。回覧か印刷をして配布してもらえるように指示を出します。

内容的にはどうでしょうか。去年より、かなり減らしました。いっぱい入っていてもなかなか実践できないし、絞ろうということでしたので。長い間、アクションプランという名称でやってきましたが、心機一転最低限取り組むものに絞らせてもらっています。

今回は、黄色のラインマーカの部分が教育委員会から先生方にお伝えしたい事であり、1枚ものにして教職員が身近なものとして感じられるようにしたい。例えば、自分の持ち物の中にある。机の引き出しをあげれば、すっと出てくるような感じでまとめようと思っています。

《多田委員》

データ管理してパソコンやスマホで見れるような形にはできないのですか。先生がすぐに見れるように。

《学校教育室長》

Webサイトには上げていないが、Googleドライブで共有するのは可能です。

《多田委員》

昔は、冊子で渡していたが、今はデータで渡している。形も大分変わってきたので、そういう風にできれば見やすい。

《奥野委員》

私が現場にいた時は、書き込むこともあり、それをコピーして渡すよりもデータを送ってもらいプリントアウトしていました。

《学校教育室長》

データは送っています。今は、Googleドライブで共有することは簡単だと思います。

《古山委員》

私も教師をしていて思うのですが、大学のトップがこんな子どもを育てたいと書いても、どういう思いで書いたのか意思の疎通が大事だと思っている。先生方のこんな気持ちが、この文言に込められている。教育委員がどんな思いで、この文言を入れて下さいとか。これは外して下さいとか。どういう思いで言ったのかを伝える場のほうが大事だと思っています。そういうことが出来ると学校の先生達も教育委員会は、何を考えて子ども達に何をしたいのか。先生達が考えたことが伝わりやすいと思ったので、そういう仕組みがあればいいなと思いました。教育委員会事務局の先生と現場の先生が意図するものが伝わるような仕組みが出来るといい。わざわざ集まらなくても、これってこういうことなんやあって。それこそネットで見れて、そういうことを教えたらいいとか、そういう教え方があるのか。若い先生も分かりやすい。すごく分かりやすくいいかなと思いました。

《教育長》

冒頭2ページから5ページまで重点項目が少ない気がした。特に虐待関係や教職員の資質向上にもマークを入れ重点課題にするべきだと思う。その辺は、こちらの方に任せてもらってよろしいですか。

以上、本年度の内容と変更等の説明を経て、議案第1号は承認及び可決することに決定しました。

日程第3 その他

- (1) 事務局より、令和4年4月1日付の人事異動について報告がありました。
- (2) 事務局より、今後の日程について連絡がありました。
- (3) ICT推進にあつたて、保護者向け推進ガイドラインを配布しました。

【 教育長 閉会の挨拶 】

閉会：午前10時45分